

2019年1月22日

各 位

不動産投資信託証券発行者名

日本リテールファンド投資法人 (コード番号 8953)

代表者名 執行役員 難波 修一

URL : <http://www.jrf-reit.com/>

資産運用会社名

三菱商事・ユービーエス・リアルティ株式会社

代表者名 代表取締役社長 酒井 勝久

問合せ先 執行役員リテール本部長 荒木 慶太

TEL : 03-5293-7081

CDP 気候変動プログラムの評価結果に関するお知らせ：スコア C を取得

日本リテールファンド投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、2018年に実施された気候変動情報開示に対する活動を評価するCDP（カーボン・ディスクロージャー・プロジェクト）気候変動プログラムにおいて、スコアCを取得いたしました。



1. CDP について

CDPとは、運用総額100兆ドルを超える世界の機関投資家のサポートの元で上場企業の温暖化対策を調査している国際NPOであり、2016年11月4日に発効となったパリ協定の実行性を担保する民間の取り組みとして、注目を集めているものとなります。

CDPは2003年以来、世界の主要企業を対象に、温室効果ガスの排出や気候変動による事業リスク・機会などの情報開示を求める質問書を年に1回送付し、その回答をもとに企業の気候変動問題への対応を評価しており、評価はA, A-, B, B-, C, C-, D, D-, Fの9段階で付与されます。2018年の回答企業は、世界で約7,000社、日本では約300社でした。また、本投資法人は、2016年にJ-REITとして初めてCDP気候変動プログラムに参加し、今回が3回目の参加となります。

本評価に関する詳しい内容は、CDPの活動のページをご覧ください。

<https://www.cdp.net/ja>

2. 本投資法人のサステナビリティへの取り組み

本投資法人は、資産の運用を委託する資産運用会社である三菱商事・ユービーエス・リアルティ株式会社（以下「本資産運用会社」といいます。）とともにサステナビリティ（持続可能性）、特に ESG（環境・社会・ガバナンス）への取り組みを積極的に推進しています。

本投資法人及び MC-UBS グループにおけるサステナビリティに対する基本的な考え方

本資産運用会社は、グループ企業（本資産運用会社及び MCUBS MidCity 株式会社）に導入した「確かな今を、豊かな明日へ。」のグループスローガンのもと、サステナビリティを確保するための取り組みを主体的に推進しています。MC-UBS グループ及び本投資法人の ESG 活動事例については、以下のサステナビリティへの取り組みのページの ESG Report をご参照ください。

サステナビリティへの取り組み： <http://www.jrf-reit.com/overview/csr.html>

【ご参考】保有資産の環境認証・評価

本投資法人は、サステナビリティ活動を通じ保有資産における各種環境認証・評価を受けています。保有不動産が取得する認証・評価については、以下をご参照ください。

環境認証・評価： http://www.jrf-reit.com/overview/sustain_env.html#article_f

本投資法人は、今後も環境や社会的責任に留意した運用を行っていく所存です。

以 上